

地域院生研究フォーラム 研究会開催記録 (2018年1月～2018年12月)

第29回 修士課程の起承転結 (修士論文報告会)

日時: 2018年4月22日(日) 場所: 18号館2階院生作業室

1. 逸見祐太(地中海小地域 博士課程)「ローマ前期帝政の皇帝・元老院関係: クラウディウス帝期の元老院議決の成立過程に関する研究」
2. 貝原伴寛(フランス小地域 博士課程)「18世紀パリの劇場で泣くということ: 『イネス・ド・カストロ』をめぐる論争」

司会: 林優来(地中海小地域 博士課程)

第30回 圏外なき世界

日時: 2018年6月23日(土) 場所: 18号館2階院生作業室

第1部 発表者による報告

1. 砂田恭佑(地中海小地域 修士課程)「キュロスのテオドレトス(393-458?)による聖書註解——古代末期のギリシア語圏シリアにおけるテキスト解釈とその位相——」
2. 若杉美奈子(アジア小地域 博士課程)「1975年における北朝鮮の統一戦略の変容に関する試論的考察」

第2部 6月30日開催「地域文化研究専攻シンポジウム」レジュメ検討会

コメンテーター: 永田夕紀子(中南米小地域 博士課程)

司会: 林優来(地中海小地域 博士課程)

第31回 修士論文構想報告会

日時: 2018年7月29日(日) 場所: 18号館2階院生作業室

1. 氏原賢人(フランス小地域 修士課程)「「生きられた時間の総体」を目指すふたつの思想——バルクソンの自由とプルーストの無意志的想起について——」
2. 江原聡子(地中海小地域 修士課程)「中世イスラーム期における都市ハランの宗教: イブン・アン＝ナディームの『目録の書』を中心に」
3. 峯沙智也(ドイツ小地域 修士課程)「第一次関税同盟危機(1848-1853)におけるドイツ関税同盟官僚の自由裁量権」

司会: 林優来(地中海小地域 博士課程)